



愛研技術通信

掲 示 板

半田営業所を改装しました

お蔭を持ちまして弊社半田営業所は、現在の場所に移って約 20 年の間、分析業務を続けてくることができました。その間に試験室等の老朽化が目立つようになり、内装工事をこの4月から始め6月に完成しました。

工事の間は分析業務を本社に移すなど業務に支障がないように努めましたが、いろいろな点でご迷惑やご不便をお掛けしました。ここに深くお詫び申し上げます。

このたびの改装では、弊社の品質方針「常に信頼性の高い試験結果を提供することを基盤として、お客様のニーズに即した質の高いサービスを展開することにより、社会に貢献すること」の実現のため、試験検査のためのより合理的な空間利用と、顧客様との打合せスペースの確保を図りました。この新しい半田営業所も本社同様、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

新しく生まれ変わった半田営業所をご紹介します。



写真1 正面入口



写真2 取り付けられた本社と同じ看板

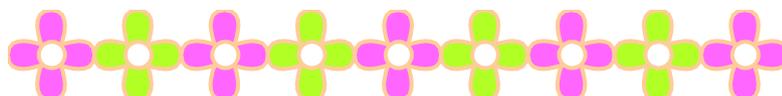




写真3 新たにできた応接室



写真4 試験室



写真5 前処理室



写真6 細菌検査室

法令・告示・通知・最新記事・その他

○ 平成 25 年度愛知県大気汚染調査結果並びに公共用水域及び地下水の水質調査結果について

平成 25 年度大気汚染調査結果について

(平成 26 年 6 月 16 日 愛知県記者発表資料 抜粋)

愛知県及び大気汚染防止法に定める 4 政令市（名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市）は、同法第 22 条第 1 項の規定に基づき、二酸化硫黄等の大気汚染の常時監視及びベンゼン等の有害大気汚染物質のモニタリングを行いました。調査結果の概要は次のとおりです。

大気汚染常時監視結果

- ・ 二酸化硫黄及び一酸化炭素は、平成 24 年度と同様に、すべての測定局で環境基準を達成しました。
- ・ 二酸化窒素は、岡崎市大平局を除き、環境基準を達成しました。
- ・ 浮遊粒子状物質は、田原市給食センター局を除き、環境基準を達成しました。
- ・ 光化学オキシダントは、平成 24 年度と同様に、すべての測定局で環境基準を達成しませんでした。
- ・ 微小粒子状物質（PM_{2.5}）については、豊田市東部局及び豊田市中部局を除き、環境基準を達成しませんでした。

有害大気汚染物質のモニタリング結果

- ・ 環境基準が設定されているベンゼン等 4 物質は、平成 24 年度と同様に、すべて環境基準を達成しました。
- ・ 指針値が設定されているアクリロニトリル等 8 物質は、平成 24 年度と同様に、すべて指針値を満足しました。

平成 25 年度公共用水域及び地下水の水質調査結果について

(平成 26 年 6 月 16 日 愛知県記者発表資料 抜粋)

愛知県では、水質汚濁防止法第 16 条第 1 項の規定により作成した「平成 25 年度公共用水域及び地下水の水質測定計画」に基づき、関係機関（愛知県、国土交通省及び水質汚濁防止法に定める 6 政令市（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市及び豊田市）が行った県内の水質調査結果をとりまとめました。その概要は次のとおりです。

公共用水域の水質調査結果

・健康項目

河川、海域等の 141 地点で調査をした結果、名古屋市内水域の 1 地点を除く 140 地点において、すべての項目で環境基準を達成しました。

・生活環境項目

河川における BOD の環境基準達成率は 94% でした。環境基準達成率の長期的な推移をみると、改善傾向にあります。

海域における環境基準達成率は、COD は 45%、全窒素は 100%、全リンは 83% であり、長期的な推移をみるといずれの項目においても概ね横ばいです。

地下水の水質調査結果

県内の全体的な地下水質の概況を把握するため 122 地点で調査をした結果、111 地点ではすべての項目で環境基準を満たしており、11 地点では環境基準を超過した項目がありました。

環境基準を超過した 11 地点のうち、新たに超過が判明した 8 地点については、汚染井戸周辺地区調査を行うとともに井戸所有者に対する飲用指導を実施しました。環境基準を超過した 11 地点については、今後も調査を継続していきます。

つれづれ水紀行

第 12 回 居醒の清水とバイカモ（滋賀県米原市）

前回訪ねた水の都大垣から中山道を西に向かうと赤坂宿から 6 つ目の宿場が醒ヶ井である。この醒ヶ井宿の街並みに沿って地蔵川という清流が流れ、その源流に昭和の名水百選にも指定された居醒の清水と呼ばれる湧水がある。ヤマトタケルが高熱で朦朧となった意識をこの清水で醒ましたという伝説がその名の起源だ。

JR 醒ヶ井駅は名古屋から 1 時間余り。レトロな街並みを歩いて 10 分ほどで居醒の清水に至る。年間を通じて 14℃前後の水が一日当たり 1.5 万トンも湧き出るとのことで、それにより地蔵川に水温の低い清流に生息・生育する淡水魚のハリヨや水生植物の「バイカモ」（梅花藻）が育ち、夏には梅の花に似たもつと小さな可憐な花を水面に咲かせる。花期は 6 月から 9 月までと長く、訪れたのは 6 月中旬であったが日当たりのよい所には花が咲きそろい、観光客やカメラを手にした人が早くも訪れていた。



街道沿いの地蔵川



バイカモ

豊かな水流の地蔵川沿いには花や緑も多くしっとりとした景色を作り、また対岸の家々に渡るため多くの橋が設けられ水と親しみやすくなっているのも特徴的である。

街道に沿い少し西に行けば、さらに十王水、西行水といった故事を伴う湧水がある。醒ヶ井といえば南に霊仙山の麓に入った養鱒場も名高く、やはり冷たく良質な湧水に恵まれているし、車でなら伊吹山頂のお花畑と合わせて訪れるのもよいかもしれない。

バイカモの花の盛りとなる7月から8月の一時期にはライトアップがされるので、宿場町の面影が残る醒ヶ井ならではの夕涼みも楽しめよう。(A.F.)

アクセス:JR 東海道本線醒ヶ井駅から徒歩約10分。北陸自動車道米原 I.C. から車で約10分(周辺駐車場利用)。

編集後記

ブラジルでのワールドカップでは、タフな組分けに苦戦を強いられた日本の予選敗退や、アジア・オセアニアのチームが1勝もできなかったこと、さらにはイングランドや前回優勝のスペインといった強豪国の予選敗退などの波乱などもあり、世界のサッカーの底辺の広さを見せ付けられました。

サッカー報道でかすんでしまったかの政局ですが、さらなる成長戦略、東アジア外交、エネルギー政策、TPP 交渉、集団的自衛権など、国の将来を大きく左右する失敗の許されない重要課題が目白押し。ここに来て現政権の強腰が目立ちますが、国民の多くが望みやっと実現した長期政権だからこそ国会などでのじっくりとした議論を望みたいところです。(A.F.)

業務のご案内

【水質調査】

工場排水、河川水、地下水、飲料水、水道水、プール水 等

【土壌】

地歴調査、土壌汚染状況調査、底質調査、溶出・含有試験 等

【大気・空気調査】

排ガス調査(施設排出ガス・ばい煙調査)、臭気・悪臭分析 等

【作業環境測定】

特定化学物質、粉じん、有機溶剤、金属、放射線、騒音、石綿 等

【騒音・振動測定】

騒音レベル、振動加速度レベル、工場騒音、建設騒音、交通騒音 等

【建物環境調査】

建材中石綿含有量、気中石綿濃度、シックハウス調査、遮音性能調査 等

【細菌・毒性試験】

微生物検査、動物実験 等

【ダイオキシン類分析】

大気、水質、底質、土壌等のダイオキシン類濃度 等

【環境負荷物質調査】

RoHS/ELV指令対応

その他各種測定・分析・調査 お気軽にお問い合わせ下さい。



株式会社 愛 研

(<http://www.ai-ken.co.jp>)

本 社 〒463-0037 名古屋市守山区天子田 2-710

電話(052)771-2717 FAX(052)771-2641

半田営業所 〒475-0088 半田市花田町 2-65

電話(0569)28-4738 FAX(0569)28-4749